

## 成田空港の更なる機能強化に関する町民説明会における質疑応答の概要

### ◎第2回

開催日：平成28年10月12日 午後7時～

会場：芝山町福祉センター「やすらぎの里」

参加者：115名

#### (質問者①)

- ・「コンター」、「Lden」等の用語の意味を教えてください。
- ・深夜の発着回数が増えるのにA滑走路の騒音コンターが縮小するのはなぜか。
- ・騒音の状況は継続的にモニタリングしていくのか。
- ・夜間制限緩和に伴う空港と各地域のアクセス改善について計画はあるか。
- ・説明会の質疑応答の議事録は公開されるのか。
- ・落下物の問題について、油を含んだ排気ガスが落ちてきていると思う。太陽光発電等にも影響があると思うが、どの様に考えているのか。
- ・大気質の調査結果は公開されるのか。

#### [回答 成田国際空港株式会社 (NAA)]

- ・「コンター」とは騒音の影響範囲を示す等音線です。将来の運行について機材構成等を想定して仮想ダイヤを作り、コンピューターに情報を入力して騒音の影響範囲がどこまで及ぶかを作成したのになります。「Lden」とは環境省の環境基準に基づく航空機騒音の評価指標です。音の感じ方について、深夜や早朝など状況によって音に重み付けをして示したものです。
- ・A滑走路の騒音コンターが縮小する理由としては、機材の小型化により1機あたりの騒音が従来の大型機材と大きく変わってきているため、夜間の増便を加味したとしても騒音の影響範囲としては縮小する結果となりました。
- ・成田空港周辺には、NAA、県、町が設置している24時間体制の騒音測定局があり、年1回は有識者を交えて騒音測定結果の検証を実施している。万が一、対策範囲を超える騒音が発生していた場合は、必要に応じて対策範囲を見直すこととなります。
- ・深夜までのアクセス改善については、機能強化も計画段階のため、具体的なものではありません。
- ・説明会質疑応答の公開については、町と相談のうえ内容を整理して示していきたいと考えています。
- ・成田空港周辺には大気質の測定局を6箇所設置しており、大気質の環境基準をクリアしているかモニタリングしています。調査結果は、NAAで作成している環境報告書やホームページで公開しています。

**[回答 芝山町]**

- ・ 質疑応答の議事録については、NAA と調整しながら町のホームページで公開しているように検討します。

**(質問者②)**

- ・ 突然の話で「寝耳に水」であり、とても承服できる内容ではない。
- ・ 虫の調査をしているという業者が私有地に入ってきたが、発注元の身分を明らかにしないのはおかしい。調査に入るのであれば、事前に町を通してきちんと知らせてほしい。
- ・ 空港開港前から芝山町に住んでいるが、固定資産税の補助等が多少あるだけで、空港があることによる見返りが感じられない。防音工事の対策区域に入っているが、防音工事もしていない。強制収用は行わないと聞いたが、私は立ち退く気はない。空港間競争で世界と戦うのはいいが、近隣住民のことをよく考慮したうえで機能強化を進めてほしい。

**[回答 NAA]**

- ・ 環境アセスに関連する調査で失礼な対応があったとすれば、誠に申し訳ありません。きちんとした対応をするように徹底させていただきます。

**[回答 芝山町]**

- ・ 空港があることの見返りではないが、固定資産税の補助や空調機電気代の補助等の制度があるので利用していただきたい。制度の宣伝が足りないようでしたら、町としても更にお知らせしていきます。

**(質問者③)**

- ・ 夜中 1 時まで飛行機が飛ぶなんて人間の住む暮らしではない。「午前 1 時」は抹消してもらいたい。説明会では理解できないので住民投票をやるべきである。将来を考えると芝山町から脱出するしかない。深夜 12 時ならまだしも午前 1 時は人間の許容範囲を超えている。人間は昼働いて夜寝るものです。今回の案が通ったら、今後芝山に住居を構える人はいなくなる。移転したくても田畑があるため移転できない人もいる。防音工事でエアコンを入れても、夜に窓を開けて寝る人もいる。

**[回答 芝山町]**

- ・ 同様のご意見を多数いただいております。今回提案させていただいたのは、B 滑走路の延伸、第 3 滑走路の建設、夜間飛行制限緩和の 3 点であり、まず説明させていただくことで、どういった部分が問題であるか皆様のご意見を伺いたいと思っております。貴重なご意見として受け止めさせていただき、四者協議会でしっかりと議論していきたいと考えています。

**(質問者④)**

- ・B滑走路の騒音区域に住んでいますが、飛行機が自宅の真上を飛んでいることもあり、現状でも朝6時くらいに大きな飛行機の音で目が覚めている。深夜1時から早朝5時という計画には断固反対します。町民説明会には町内の様々な地区の方々がお集まりですが、より詳しい説明を各地区で行ってほしい。地区説明会を実施する際には、国・県・NAAから住民が納得できる説明をお願いいたします。

**[回答 NAA]**

- ・夜間飛行制限の緩和について、ご意見として承りました。説明会については、今回の1回で終わりとは考えていません。各地区に伺って説明させていただくつもりですので、町と調整してまいります。

**[回答 芝山町]**

- ・地区説明会については、既に各地区の区長からお願いされているものもあります。区長を通して申し込んでいただければ、日程調整をさせていただき、各地区で説明会を実施させていただきます。

**(質問者⑤)**

- ・騒音コンターの線引きについて、白柵地区では排水路一本隔てた片方の家は移転、もう片方の家は何の補償もないという現状がある。距離にして5m程度しか離れていない状態で、騒音にどれほど違いがあるというのか。現在の線引きには非常に疑問がある。住民は集落単位で生活しているので、分断により集落として機能しなくなることをないように、集落単位での線引きをお願いします。
- ・現在、B滑走路やゴルフ場ができたことにより、大雨の際に白柵から吹入あたりまで高谷川周辺が湖のようになってしまう。第3滑走路ができた場合、この状況が更に悪化する可能性があるため、排水対策は完璧にしていきたい。
- ・成田用水について、農業人口も減ってきているため、維持することが難しくなっている。第3滑走路ができると、成田用水の受益地が大幅に減ると思われる。受益地が減ると残された農家への負担が大きくなるため、これに対する補償も検討してほしい。
- ・芝山町の人口は毎年減っている状況であり、第3滑走路による多数の移転で更に人口が減ってしまう可能性がある。町・県・NAAで町内に移転先を用意して、人口が減らない方法を考えてほしい。

**[回答 千葉県]**

- ・線引きについては、NAAから騒音コンターが示されたので、これから見直し作業を進めることとなります。地域のコミュニティが壊れてしまうと生活が成り立たないという点は、これまでの線引きの際も配慮してきましたが、今回の見直し作業においても、皆様のご意見を参考にし、町と相談しながら、集落分断を招かないように配慮し

ていきたいと考えています。

**[回答 NAA]**

- ・排水対策については、これから皆様と具体的な話し合いを始めていく段階であり、計画として敷地範囲を提示させていただいたものを更に検討していくところであります。いただいたご意見を参考にしながら、関係機関と相談していきたいと考えています。
- ・成田用水に関しては、成田空港開港当時の事業として認識しています。受益地を空港用地として買収させていただく場合、成田用水から抜けることになる部分については一定の額をお支払いする制度になっています。

**[回答 芝山町]**

- ・現在の芝山町の人口は 7,500 人程であり、人口減少の状況についてはご承知のとおりです。今回の計画では移転の可能性がある方が多数いる状況であり、人口減少への懸念はご指摘のとおりであります。これまでも集団移転の形をとってきており、町と NAA がしっかりとサポートして集団移転の地域を用意することが、安心して移転できる大きな補償にも繋がりますので、しっかりと取り組んでいきたいと考えています。

**(質問者⑥)**

- ・私の義理の母は、農家が好きで大切な土地を守りたいという思いから、開港当時に空港といろいろな因縁がありました。義理の母が没して 10 数年が経ち、子どもや孫もできて家庭の状況が変わった今では、空港の大事さも充分理解しています。また今回の問題がでてきましたが、喧嘩や仲違いが無いように十分に話し合ったうえで、将来の子ども達のために、良い方向に進んでほしいと思っています。

**[回答 NAA]**

- ・ありがとうございます。我々も同じ気持ちです。成田空港建設時の大変な歴史を絶対に繰り返すことがないように、双方向でしっかりと意見交換をしながら、皆様と調和を取って進んでいきたいと思っています。

**(質問者⑦)**

- ・空港に反対している者です。30 万回の合意の際に、人体の影響を考慮して規制緩和は考えていないと説明しながら、夜間飛行制限の提案をするのであれば、まず謝罪の言葉があるべきである。
- ・第 3 滑走路用地の強制収用を考えているのか。
- ・空港がなくなることが一番の騒音対策であると思っている。町長は第 3 滑走路について非常に推進的であると思うが、芝山の発展がこの計画の中にあるのかもう一度考えてもらいたい。

**[回答 NAA]**

- ・30万回の議論の時点では現在のようなニーズはなかったが、成田空港を取り巻く状況が変わってきたことから、今回の機能強化に関する提案をさせていただいています。カーフェリーの弾力的運用を導入する際に健康影響調査を実施しており、今後も空港の運用が大きく変わる場合には、同様の調査を実施する等の措置を行っていきたいと考えています。

**[回答 国土交通省]**

- ・カーフェリーだけでなく、空港の長い歴史の中において、様々な部分で地域の皆様にご迷惑をおかけしていることに関しましてお詫び申し上げます。現在は、ご相談させていただきながら第3滑走路の計画を作っている段階であり、具体的な土地の収用や要地の問題までは検討していません。過去の経緯を充分踏まえて、まずは話し合いを尽くし、最終的な解決策を見つけていきたいと考えています。

**[回答 芝山町]**

- ・空港周辺地域では、経済面・住民の生活面でも空港と地域が共生していく時代であり、空港を無くす訳にはいきません。空港がなければこの地域は成り立たなくなってしまいます。だからといって空港が地域の声を聞かずに計画を進めていい訳ではなく、双方できちんと話し合い、お互いが自制し合いながら共に発展していく必要があります。空港が発展することは、地域にとって大きなエネルギーになると思っています。この機能強化を機に、現在の人口減少を食い止め、人口増を目指したいと考えています。芝山町が空港用地となることで税収が変化し、それによってどういった地域・社会になっていくのか、私の中にはビジョンがあります。このビジョンをご説明できる段階になりましたら、しっかりと話し合いをさせていただき進めていきたいと思っています。空港を育てながら地域を育て、空港と地域をしっかりと共生させていくことが、私達に課せられた任務であると認識しています。

**(質問者⑧)**

- ・町長の第3滑走路に対する考え方を町民に詳しく知らせていただきたい。第3滑走路の計画等、芝山町が大きく変わっていくことにあたり、今後の町のビジョンを聞かせてほしい。

**[回答 芝山町]**

- ・第3滑走路ができることによって、新たに騒音区域になる場所があることをしっかりと認識しながら進めていかなければいけないと思っています。しかし、第3滑走路ができることで芝山町の施策が大きく変わることは事実であります。今後どの様な町にしていくのか、しっかりとしたビジョンを持って取り組んでいく必要があります。まずその前にしっかりと話し合いをしていくことが私たちの役割であると思っています。ビジョンについては、今日この場で説明できる段階まで至っておりません。各地

域での説明の際には、第3滑走路を容認する理由や今後の町の施策について、しっかりとした形で町民の皆様を示すことが重要であり、このビジョンを示せなければ皆様のご理解を得ることは難しいと思っています。NAAや国・県としっかりと協議し、町民の皆様にお伝えしたいと思います。

**(質問者⑨)**

- ・内窓の設置について、既存の防音工事と併せることで35～40dbの遮音効果があるとのことだが、家屋によって建築年数や防音工事の状態など状況は様々であり、窓の追加工事だけで資料にあるような効果が得られるとは思えない。最新の住宅に試験的に内窓を設置して資料にある効果があったとして、実際に各住宅に施工して想定した効果が得られなかった場合、追加の対策をする考えはあるのか。書類上の説明では理解できないので、実際に施工した後にきちんと測定をして、間違いなく効果があるのか確認してもらいたい。

**[回答 NAA]**

- ・窓だけでこの効果を得ることは難しいと思っています。現在では、壁や天井について共生財団による拡充事業が制度化されています。現在は案の段階であり、制度については今後も検討を続けていきます。貴重なご意見として承ります。